

主日礼拝

2026年08月16日
午前10時30分

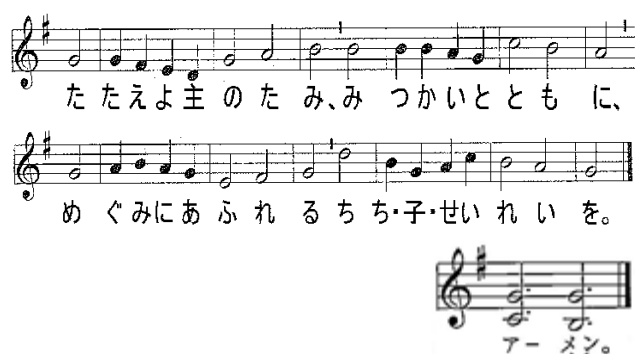
前奏

参集 (報告・紹介・予定)

招詞

「わたしは心を尽くして主に感謝をささげ
驚くべき御業をすべて語り伝えよう。
いと高き神よ、わたしは喜び、誇り
御名をほめ歌おう。」 (詩編 9:2,3)

頌栄 24 「たたえよ 主の民」



十戒交読

司式者 わたしはあなたの神、主であって、あなたを
エジプトの地、奴隷の家から導き出した者である。

会衆 サント サント サント (讃美 85)

司式者 あなたはわたしのほかに、なにものをも
神としてはならない。

会衆 主なる神よ、われらをあわれみ給え。

司式者 あなたは自分のために、刻んだ像を造っては
ならない。

会衆 主なる神よ、われらをあわれみ給え。

司式者 あなたは、あなたの神、主の名を、みだりに
唱えてはならない。

会衆 主なる神よ、われらをあわれみ給え。

司式者 安息日を覚えて、これを聖とせよ。

会衆 サント サント サント (讃美 85)

司式者 あなたの父と母とを敬え。

会衆 主なる神よ、われらをあわれみ給え。

司式者 あなたは殺してはならない。

会衆 主なる神よ、われらをあわれみ給え。

司式者 あなたは姦淫してはならない。

会衆 主なる神よ、われらをあわれみ給え。

司式者 あなたは盗んではならない。

会衆 主なる神よ、われらをあわれみ給え。

司式者 あなたは隣人について、偽証してはならない。

会衆 主なる神よ、われらをあわれみ給え。

司式者 あなたは隣人の家を貪ってはならない。

会衆 サント サント サント (讃美 85)

85 「サントサントサント」



賛美 15 「みことばにより」



祈祷

献金

主の祈り

天にまします我らの父よ、
ねがわくは み名をあがめさせたまえ。
み国を来らせたまえ。
みことばの天になるごとく
地にもなさせたまえ。
我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。
我らに罪をおかす者を我らがゆるすごとく、
我らの罪をもゆるしたまえ。
我らをこころみにあわせず、
悪より救い出したまえ。
国とちからと栄えとは限りなくなんじのもの
なればなり。
アーメン。

賛美 32 「キリエ・エレイソン」



キリエ・エレイソン キリエ・エレイソン キリエ・エレイソン

主よ、あわれみを 主よ、あわれみを 主よ、あわれみを

聖書 エフェソの信徒への手紙 4:17～32

新約(新共同訳)P356～357

17 そこで、わたしは主によって強く勧めます。もはや、異邦人と同じように歩んではなりません。彼らは愚かな考えに従って歩み、18 知性は暗くなり、彼らの中にある無知とその心のかたくなさのために、神の命から遠く離れています。19 そして、無感覚になって放縱な生活をし、あらゆるふしだらな行いにふけてとどまることを知りません。20 しかし、あなたがたは、キリストをこのように学んだではありません。21 キリストについて聞き、キリストに結ばれて教えられ、真理がイエスの内にあるとおりに学んだはずです。22 だから、以前のような生き方をして情欲に迷わされ、滅びに向かっている古い人を脱ぎ捨て、23 心の底から新たにされて、24 神にかたどって造られた新しい人を身に着け、真理に基づいた正しく清い生活を送るようにしなければなりません。25 だから、偽りを捨て、それぞれ隣人に対して真実を語りなさい。わたしたちは、互いに体の一部なのです。26 怒ることがあっても、罪を犯してはなりません。日が暮れるまで怒ったままでいてはいけません。27 悪魔にすきを与えてはなりません。28 盗みを働いていた者は、今からは盗んではいけません。むしろ、労苦して自分の手で正当な収入を得、困っている人々に分け与えるようにしなさい。29 悪い言葉を一切口にしてはなりません。ただ、聞く人に恵みが与えられるように、その人を造り上げるのに役立つ言葉を、必要に応じて語りなさい。30 神の聖霊を悲しませてはいけません。あなたがたは、聖霊により、贖いの日に対して保証されているのです。31 無慈悲、憤り、怒り、わめき、そしりなどすべてを、一切の悪意と一緒に捨てなさい。32 互いに親切にし、憐れみの心で接し、神がキリストによってあなたがたを赦してくださったように、赦し合いなさい。

賛美 533 「どんなときでも」



- 1 どんな時でも、どんな時でも 2 どんな時でも、どんな時でも
苦しみに負けず、くじけてはならない。 幸せをのぞみ、くじけてはならない。
イエスさまの、イエスさまの イエスさまの、イエスさまの
愛を信じて。 愛があるから。

説教 「新しくされる私」

賛美 390 「主は教会の基となり」

The Church's one foundation
詞: Samuel J. Stone, 1839—1900
曲: Samuel S. Wesley, 1810—1876



- 1 主は教会の 基となり、
みことばをもて これをきよめ、
われらを死より ときはなちて、
仕うる民と なしたまえり。
2 世界の民は 集められて、
ひとつのからだ、ひとつの糧、
ひとつの望み、共にわかれ、
ひとり神の 民となる。
3 憎みあらそい われらを裂き、
人はあざけり ののしるとも、
神はわれらの 叫びをきき、
なみだにかえて 歌をたまわん。
4 世にある民も 去りし民も
共にまじわり、神をあおぎ、
永遠の勝利を 待ちのぞみて、
イエスの来ますを せつに祈る。

派遣

司式者 主は言われます。
「わたしは誰を遣わすべきか。」
会衆 わたしがここにおります。
わたしを遣わして下さい。

祝祷

アーメン



後奏

司式 光成 由樹
説教 向井 希夫牧師
奏楽 佐々木 悠